

経 済 産 業 省

公 印 省 略
20251112製局第2号
令和7年11月25日

一般社団法人日本ジュエリー協会
会長 殿

経済産業省製造産業局長

タリバーン関係者等と関連すると疑われる取引の届出等について

上記の件について、警察庁刑事局組織犯罪対策部長及び警察庁警備局長から令和7年11月12日付け警察庁丙組組一発第139号及び警察庁丙備企発第96号をもって別添のとおり要請がありましたのでお知らせします。

当該要請の趣旨は、令和7年11月12日付け外務省告示第433号及び「国際連合安全保障理事会決議第千二百六十七号等を踏まえ我が国が実施する財産の凍結等に関する特別措置法第三条第五項において準用する同条第四項の規定に基づき、名簿から抹消された公告国際テロリストを公告する件」（令和7年11月12日付け国家公安委員会告示第43号）により、資産（財産）凍結措置等の対象となる者の一部が改正されたことから、それを周知するものです。

最近の厳しい国際テロ情勢に鑑み、I S I Lその他のイスラム過激派組織やその関係者が本件タリバーン関係者等に含まれていることにも留意し、引き続きタリバーン関係者等と関連すると疑われる取引について犯罪による収益の移転防止に関する法律（平成19年法律第22号）に基づく各種義務の履行が徹底され、また、タリバーン関係者等との一定の取引について財産凍結法等の規定が遵守されるよう、貴会会員に対し一層の周知徹底をお願いいたします。

【連絡先】

責任者：製造産業局生活製品課長 渡邊

担当者：松本、宍戸

電話：03-3501-0969

メール：bzl-seikatsuseihinka-nichiyouhin@meti.go.jp

機 密 性 1

警察庁丙組組一発第139号
警察庁丙備企発第96号
令和7年11月12日

金融庁総合政策局長
金融庁企画市場局長
金融庁監督局長
総務省自治行政局長
総務省情報流通行政局郵政行政部長
財務省大臣官房総括審議官
財務省国際局長
国税庁次長
厚生労働省雇用環境・均等局長
農林水産省大臣官房総括審議官
(新事業・食品産業)
農林水産省経営局長
経済産業省製造産業局長
経済産業省商務・サービス審議官
中小企業庁長官
国土交通省不動産・建設経済局長

殿

警察庁刑事局組織犯罪対策部長
警察庁警備局長

タリバーン関係者等と関連すると疑われる取引の届出等について(要請その205)

この度、別添のとおり「国際連合安全保障理事会決議に基づく資産凍結等の措置の対象となるタリバーン関係者等を指定する件の一部を改正する件」(令和7年11月12日付け外務省告示第433号)及び「国際連合安全保障理事会決議第千二百六十七号等を踏まえ我が国が実施する財産の凍結等に関する特別措置法第三条第五項において準用する同条第四項の規定に基づき、名簿から抹消された公告国際テロリストを公告する件」(令和7年11月12日付け国家公安委員会告示第43号)により資産(財産)凍結措置等の対象となる者が一部解除された。

タリバーン関係者等と関連すると疑われる取引については、これまでも、犯罪による収益の移転防止に関する法律(平成19年法律第22号。以下「犯罪収益移転防止法」という。)に基づき、顧客等の取引時確認等や疑わしい取引の届出の履行の徹底が図られ、また、タリバーン関係者等との一定の取引は外国為替及び外国貿易法(昭和24年法律第228号)及び国際連合安全保障理事会決議第千二百六十七号等を踏まえ我が国が実施する

財産の凍結等に関する特別措置法（平成 26 年法律第 124 号。以下「財産凍結法」という。）により規制されているところである。所管の特定事業者に対し、この度の改正を受け、対象者の資産（財産）凍結等の措置を解除するに当たっては、関係当局に確認の上、速やかに解除するよう周知していただくとともに、I S I Lその他のイスラム過激派組織やその関係者が本件タリバーン関係者等に含まれていることにも留意し、引き続きタリバーン関係者等と関連すると疑われる取引について犯罪収益移転防止法に基づく各種義務の履行が徹底され、また、タリバーン関係者等との一定の取引について財産凍結法等の規定が遵守されるよう、よろしくお取り計らい願いたい。

件名・国際連合安全保障理事会決議に基づく資産凍結等の措置の対象となるタリバン関係者等を指定する件の一部を改正する件

○外務省告示第四三三号
平成十三年外務省告示第三百三十二号及び令和七年外務省告示第四百二十一号を含む関連の告示に關し、国際連合安全保障理事会決議第二千七百三十九号に基き、同理事会決議第二千二百六十七号⁴(b)、第二千三百三十九号⁸(c)、第一千三百九十号¹(a)、第二千二百五十三号²(a)及び第二千二百五十五号¹(a)に定められた措置の対象となる個人及び団体の一部を次のように改正する。

令和七年十一月十二日
外務大臣臨時代理 木原 稔
別表の637・及び668を次のように改める。
國務大臣

(別表)

637. 削除

668. 削除

国際連合安全保障理事会決議第千二百六十七号等を踏まえ我が国が実施する財産の凍結等に関する特別措置法第三条第五項において準用する同条第四項の規定に基づき、名簿から抹消された公告国際テロリストを公告する件

○国家公安委員会告示第四三号

次の公告国際テロリストが、国際連合安全保障理事会決議第千二百六十七号等により設置された委員会の作成する名簿から抹消されたので、国際連合安全保障理事会決議第千二百六十七号等を踏まえ我が国が実施する財産の凍結等に関する特別措置法（平成二十六年法律第百二十四号）第二条第五項において準用する同条第四項の規定に基づき、次のとおり告示する。

令和七年十一月十一日

国家公安委員会委員長 赤間 一郎

- 1 氏名 アフマド・フセイン・アル・シャラア (AHMAD HUSSAIN AL-SHARAA
(original script: (احمد حسين الشرع)))

名簿に記載された年月日 2013年7月24日（2014年6月2日、2015年12月10日、2019年5月1日、
2022年11月8日、2023年11月14日及び2025年10月16日に改訂）

名簿記載者公告番号 QI-190

- 2 氏名 アナス・ハサン・ハッサーブ (ANAS HASAN KHATTAB)

名簿に記載された年月日 2014年9月23日（2016年10月25日及び2020年11月24日に改訂）

名簿記載者公告番号 QI－209